

かん字のようすをあらわすことば

 月

 日

1 いみの わかる 文に なるように、
上と 下の ことばを ——— で
つなぎましょう。



- 1 きりんは くびが ・ つよい。
- 2 さとうは とても ・ ながい。
- 3 学校は いえから ・ あまい。
- 4 ゴリラは カが ・ ちかい。

おなじ ことばは
二かい つかえないよ。



2

つぎの ようすを よく あらわす
ほうの ことばを で
かこみましょう。

1 はげしく ゆれる よつす。

ふねが くらくら
ぐらぐら ゆれる。

2 つよく ひかる よつす。

たいようが きらきら
ぎらぎら てりつける。

3 小さい ものが ころがる よつす。

石が ころころ
ごろごろ ころがる。

4

に かん字を かきましよう。

1 むら はずれの

はやし。

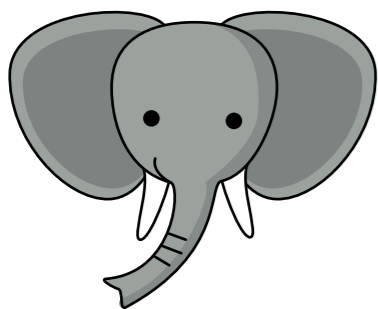
2 あし おと

が きこえる。

3 てん き

が よい。

4 ぞうの みみ



3

「ひと」の 中の ことばを
一つずつ つかって、えに あう 文を
つくりましょう。(かきだしに
つづくように かきましよう。)

「すいすい そよそよ すやすや」

やかた
かぜが そよそよ
ふいて いる。

1 ねこが

2 さかなが

おうちの
かたへ

今回の
学習のねらい
・形容詞や擬態語の使い方がわかる。
・漢字を正しく書く。